



令和2年度！ 第13回

# ネットの 安全・安心けいはつ コンクール

作品集



## ポスター部門

- 1.小学生の部
- 2.中学生の部
- 3.高校生の部
- 4.おとなと子どもで共同制作の部



## 動画部門

小・中学生・高校生の個人またはグループ



## 啓発動画感想文部門

小学生以下 ※課題動画をご覧ください

ネットの安全・安心けいはつコンクール <https://www.it-saga.jp/> 詳細はコンクールWebページをご覧ください。 ネットの安全・安心けいはつコンクール 検索

### 主催 ネットの安全・安心けいはつコンクール実行委員会

構成団体：  
佐賀県(デジタルイノベーション室、こども未来課、くらしの安全安心課)  
佐賀県教育委員会(学校教育課)、佐賀県高度情報化推進協議会  
佐賀県警察本部、特定非営利活動法人ITサポートさが

### 後援

佐賀県ネットワーク・セキュリティ対策協議会、佐賀県PTA連合会、佐賀大学教育学部、  
佐賀県商工会議所連合会、佐賀県中小企業団体中央会、佐賀県商工会連合会、  
10市及び10町、佐賀新聞社、サガテレビ、NHK佐賀放送局

### 協賛企業

NTT西日本 佐賀支店、アルプスシステムインテグレーション、佐賀IDC、  
デジタルアーツ株式会社、佐賀新聞社、九州電力株式会社佐賀支店、学映システム、  
ニシム電子工業佐賀支店、佐賀県ケーブルテレビ協議会、NBCラジオ佐賀、丸秀醤油、  
三福海苔、井上製麺、栗林米穀、ローカルメディアラボ、あいちゃん農園、  
株式会社アングル、asagao、エヌビーコム

### 協力団体

佐賀大学教育学部、佐賀県放課後児童クラブ連絡会



コンクールページ



コンクールLINE

ネットの安全・安心けいはつコンクール実行委員会

# 待ちきれない 未来と出会おう。

NTT西日本はソーシャルICTパイオニアへ。

NTT西日本は、社会を取り巻く環境変化がもたらす様々な課題に対し、ICT(情報通信技術)の力で解決していく「ソーシャルICTパイオニア」をめざします。皆さまと共に、未来へ向かって、新しい価値・ソリューションを創造します。



くわしくは

NTT西日本 課題解決

検索

<https://www.ntt-west.co.jp/ict/>

NTT西日本 佐賀支店

20-1477-1

誰とでも繋がる 便利で身近なネット社会  
みなさんの情報は安全に守られていますか？



## 安心と信頼の データセンター 佐賀 IDC

繋げる安心 あずける信頼 佐賀 IDC

日々進化し続ける情報化社会では2.5人に1人がサイバー犯罪を経験したことがあると言われています。当社は情報セキュリティのプロとして、安心かつ安全な環境を提供します！

**株式会社 佐賀 IDC**

佐賀県佐賀市駅前中央1丁目6番25号  
佐賀東京海上日動ビルディング  
TEL: 0952-37-1213 FAX: 0952-37-1217



# 第13回 令和2年度 ネットの安全・安心けいはつコンクール

## ● 作品応募総数

「第13回 令和2年度 ネットの安全・安心けいはつコンクール」へたくさんの作品をご応募いただきありがとうございました。作品応募総数は927点でした。

## ● 審査会の様子



## ● オンライン表彰式

新型コロナウイルス感染症に関わる諸般の事情を鑑み、令和2年度は表彰動画を作成し、オンラインで視聴していただく「オンライン表彰式」を実施いたしました。

視聴期間：令和3年2月21日(日)～2月28日(日)



## ● 受賞作品を展示いたしました

◇ 佐賀市アバンセ 展示コーナーにて

展示期間：令和3年2月18日(木)～2月25日(木)



◇ 佐賀市「ゆめタウン佐賀」情報モラル啓発イベントにて

展示期間：令和3年3月6日(土)～3月7日(日)



## ● 募集要項

ネット社会に生きる子どもや保護者を対象に、望ましい情報化社会の創造に積極的に参画しようとする態度の育成を目的として「パソコン・スマホなどのネットの安全な使い方」を啓発するポスター、動画及び啓発動画の感想文を募集します。

【募集期間】令和2年10月1日(木)～令和3年1月8日(金)

対象・部門・応募規定

### ポスター 部門

【募集対象：佐賀県内の小・中・高校の児童生徒】

- 1)小学生の部
- 2)中学生の部
- 3)高校生の部
- 4)おとなと子どもで共同制作の部※

※ご家庭で、お子様と一緒にネットの望ましい使い方を話し合いながら、ポスターと一緒に作成していただけるよう、おとなと子どもで共同制作の部を設置しています。

八つ切り画用紙(271mm×391mm)、又はB4判(257mm×364mm)からA3判(297mm×420mm)までとし、縦横は自由。

※コピー・デザインなどの表現方法は自由ですが、平面作品に限ります。

【注意！】規定用紙サイズ以外は、審査の対象外となりますのでご注意ください。

### 動画 部門

【佐賀県内の小学生・中学生・高校生】

個人またはグループで応募可

◆映像の長さ…約90秒以内

※多少の秒差は構いません

◆ファイル規定…WMV・MP4・MOV・AVI等のファイル※他の形式の場合はご相談ください。

◆映像の種別…実写またはアニメーションでも可

◆動画サイズ：フルHD(1920×1080)以下

※1枚の記憶媒体(DVDなど)に収められる範囲内

「LINE」での応募も可。ただし、受賞した際には原本の提出をお願いしますので、必ず原本を保存しておいてください。

### 啓発動画感想文 部門

【佐賀県内の小学生以下】

実行委員会が課題として提示した啓発動画の感想文を400字以内にまとめて所定の原稿用紙で応募してください。

※啓発動画の視聴、および応募用紙は下記のWebページをご覧ください。

「ITサポートさが」ホームページ

<https://www.it-saga.jp/>

## 応募方法

【郵送の場合】

応募用紙に必要事項を記入の上、ポスターの場合は作品裏面に貼付して、動画の場合は記憶媒体のケースに貼付して、下記宛てに郵送してください。

〒840-0804 佐賀市神野東二丁目1-25 NPO法人ITサポートさが  
ネットの安全・安心けいはつコンクール事務局 宛

【持込みの場合】

応募用紙に必要事項を記入の上、ポスターの場合は作品裏面に貼付して、動画の場合は記憶媒体のケースに貼付して、下記までご持参ください。(佐賀駅北口徒歩2分)

〒840-0804 佐賀市神野東二丁目1-25 NPO法人ITサポートさが TEL 0952-36-5900

※応募用紙は「ITサポートさが」Webページよりダウンロードしてください。

URL <https://www.it-saga.jp/> 【ITサポートさが】で検索

佐賀県知事賞



佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校 3年  
荒谷 さよ乃

● キャッチ  
離れていても つなぐ心

● 受賞者コメント  
家族や友人と遠く離れていても、今の時代はインターネットがあって、オンラインで話すことができるようになりました。オンラインでも、会って話すことも、心の距離は変わることはなく、離れているからこそ、身近な人の存在の大切さや「今、どうしてるかな」「元気で過ごしてるかな」と思いをはせることで気持ちはぐっと強くなれる、ということを伝えようと思い、このポスターを描きました。

● 審査員コメント  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、外出の自粛など私たちの生活に様々な影響を与えました。そんな中、各方面から大きな注目を集めたのがビデオ会議システムの利用でした。このポスターは、ビデオ会議システムを題材にwithコロナ時代のICT利用に関して明るい希望を示すものとして審査員からの高い評価を得て、佐賀県知事賞を受賞しました。



【受賞者コメント】  
ネットのモラルを楽しく学べるようにカルタ形式で描きました。

【審査員コメント】  
この作品は、多くの人が遊んだことのある「かるた」をモチーフにし、鮮やかな絵札で見る人の目をひきつけています。読み札は「インターネット」の頭文字ごとに簡潔な言葉でネットのよさと注意すべき点を伝えています。インターネットについて、「かるた」を通して、みんなが楽しく考えることができる作品になっていると思います。

佐賀県教育委員会教育長賞  
武雄市立北方小学校 4年 梅田 梨名



【受賞者コメント】  
わたしは、お母さんとゲームの時間のやくそくがあります。スマホをつかうようになったら、もっといろいろなやくそくが、ふえると思います。みんながトラブルにあわないように、やくそくをまもってつかえばいいと思って、こんな絵をかきました。

【審査員コメント】  
「スマホのやくそくまもろうね!」という、ちょっと固めのキャッチコピーを「ゆびきり」という誰もが知っている形で、わかりやすく、かつ大きく表現しているところが、本当に素晴らしいと思いました。見た人に作者の意図が大変わかりやすい作品に仕上がっています。

佐賀県PTA連合会会長賞  
佐賀市立兵庫小学校 2年 鶴野 乃花



【受賞者コメント】  
SNSでは、軽い気持ちで投稿したものが誹謗中傷や、住所特定などへと繋がったり、知らぬ間に加害者や被害者になってしまいます。そういったことが起きないように、投稿する前に今一度、他人を傷つける内容ではないか、必要な情報を載せていないかを確認して欲しいという思いでこの作品を制作しました。

【審査員コメント】  
SNSは便利なツールですが危険な側面もあります。投稿する内容によっては、個人の特定につながりますし、何気ないひと言が凶器になることもあります。この作品で描かれているのは、安易な気持ちでSNSに投稿しようとする人に対して待ったをかけ、慎重な投稿を促す「強い意思」を感じさせるメッセージです。ネットを安全に利用するために一人一人何ができるのかを考えさせてくれる素晴らしい作品です。

佐賀県警察本部長賞  
佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校 3年 磯野 真希



【受賞者コメント】  
私がこのポスターで伝えたかった事は軽い気持ちでインターネットを使うとこういふことがあるので考えて使ってほしいという気持ちでかきました。私のポスターを見てみんなが楽しく安全にインターネットを使ってくれたら、とてもうれしいです。

【審査員コメント】  
SNSに不用意な投稿をしてしまい予期せぬ事態に陥ってしまうことがあります。このポスターはSNSへの不用意な投稿を後悔する人物の表情の変化にスポットを当てることにより、「こうかいてもおそいよ」というメッセージを伝えています。その点が高く評価され佐賀大学教育学部賞を受賞しました。

佐賀大学教育学部賞  
小城市立三日月小学校 5年 篠原 華歩



佐賀県高度情報化推進協議会賞  
佐賀県立致遠館中学校 2年 松本 伊織

【受賞者コメント】  
現在、コロナ禍の真ただ中ですが、ネットを使えば遠くの人とも交流できます。このことは、最近収益が減少している観光業において、ネットというツールが救世主になるということではないでしょうか。佐賀県も観光客が減少していると思いますが、こういう時に佐賀県の紹介動画などをVRにしてビジネスにつなげられないかなと思ってこのポスターを描きました。

【審査員コメント】  
VRゴーグルをととして、世界観光が楽しめる体験ができる様子が伺えます。情報リテラシーが向上していけば、新しい技術を活用でき、大きく可能性が広がります。ICTの利便性を享受できる楽しい社会が始まっていることが、ストレートに伝わってきます。



佐賀県商工会議所連合会会長賞  
佐賀市立城東中学校 2年 池間 栞

【受賞者コメント】  
フィルタリングはネットを利用する際のあなたのヒーローです。フィルタリングをつけておくことで、ネットを通して、あなたにモラル的被害を及ぼす人たちからあなたを守ります、あなたの笑顔を守ります。あなたの笑顔を守ってくれます。自らの安全のためにフィルタリングをつけましょうという意味を込めて描きました。

【審査員コメント】  
スマホやパソコン等が普及して、子どもからお年寄りまで、日常生活が大変便利になった反面、消費生活センターにはSNSを介した商取引のトラブルに関する相談が多数、寄せられています。フィルタリングはそうしたトラブルの未然防止に有効で、とても頼りになるということが、この作品からは一目で伝わってきました。



佐賀県商工会連合会会長賞  
唐津市立大良小学校 1年 坂本 美琴

【受賞者コメント】  
スマホは、ゲームもできるので、とてもたのしいです。でも、つかいかたをまちがうと、人にめいわくをかけることになってしまいます。だから、かぞくでやくそくをきめて、やくそくをまもってつかいたいです。

【審査員コメント】  
「スマホはおうちの人にきいてからつかおうね」という優しいメッセージとおうちの人と女の子の笑顔が印象的です。スマートフォンを使う時のルールを決めることの大切さとルールを守って使うことがみんなの笑顔につながることを感じます。カラフルな色使いとハートの模様で見る人の気持ちも笑顔になります。



佐賀県中小企業団体中央会会長賞  
鳥栖市立田代中学校 2年 興栢 那南実

【受賞者コメント】  
最近、小さな子でもスマートフォンを持っている子が増えているけど、その中でネットのことをよく知らないで個人情報をあげてしまう子もいるのでそれに気をつけてほしいなということで描きました。ネットにのせる前にまず、個人情報の部分がないか、よく確認してから、ネットを楽しんでほしいです。

【審査員コメント】  
SNSなどへの投稿により個人情報が悪意のある第三者に知られた場合には、それを利用した迷惑行為や犯罪行為に巻き込まれる危険があります。断片的な情報を組み合わせることにより個人の特定につながる場合もありますので、SNSに投稿する場合にはそのような情報が含まれていないか十分に注意してほしいと思います。



佐賀県ケーブルテレビ協議会賞  
佐賀市立春日北小学校 2年 上村 龍平

【受賞者コメント】  
オンラインゲームは、知らない人がたくさんいて、だまされたりわるぐちでいやな思いをしないように注意をしてほしくて、この絵をかきました。

【審査員コメント】  
オンラインゲームは世界中の人と簡単にコミュニケーションをとることができますが、知らない人とつながることは最大限の注意が必要です。オンラインゲームの中の人がいい人が悪い人が分からず困った顔が、とてもよく表現されています。



佐賀新聞社賞  
佐賀県立武雄高等学校 2年 小笠原 暖花

【受賞者コメント】  
この作品を通してネットの使い方は勿論、ネットそのものをもう一度考えてほしいと思いました。大変便利で楽しい世界を見せてくれるネットではありますが、そればかりを見つめていないでしょうか。画面外を見てみると、案外新しい物に出会うかもしれません。

【審査員コメント】  
スマホには世界中の様々な情報があふれていて、没頭してしまいがちです。しかし、私たちの身近にも、空の夕日や地面の花など、その瞬間にしか感じる事ができないものもあります。「あなたのセカイはそれだけ？」と書かれたメッセージから、私たちの周りにも色々な「セカイ」があることを気付かせてくれました。



佐賀県放課後児童クラブ連絡会賞  
唐津市立竹木場小学校 竹木場児童クラブ 1年 森永 乃愛

【受賞者コメント】  
スマホを持っているみんなが正しくネットを使ってもらいたいと思って描きました。

【審査員コメント】  
お日様の下で3人と笑顔でスマホを使っている様子がとても素晴らしいと思いました。どんな風に使ったら良いのか、どうしたらもっと楽しくスマホを使えるのか、これからも考えながら、色々な人と話し合いながら、そして困った時には大人に助けをもらいながら、使ってってください。「みんなでスマホを正しくつかおう」というメッセージをこれからも多くの人に伝えてください。



サガテレビ賞  
佐賀県立武雄高等学校 3年 野中 咲希

【受賞者コメント】  
様々な人と交流ができるのもインターネットの魅力でもあります。会ったことのない相手とやり取りをする事には大きな危険性も伴うことを様々な仮面を使って表現しました。

【審査員コメント】  
「ガメンの向こう 見えてる？」は、インターネット通信というマスコミュニケーションでありながら、メディアリテラシーがないために対人的コミュニケーションと間違えて、相手の情報も知らずに思い込みで情報交換する今の時代を、仮面で象徴している作品です。



ITサポートさが賞  
佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校 3年  
平井 奏音



ITサポートさが賞  
川上こども園 年中 上村 翠

【受賞者コメント】  
自分の画像(個人情報がかかるようなもの)をあまり考えずにネットにアップして、後で消せるから大丈夫と書いていても、それを消す前に見た人がスクショや保存をしてしまったら、どんなに投稿を消してもネット上からは消えないんだということを伝えたくてこのポスターを描きました。

【審査員コメント】  
一度インターネット上にアップロードされたデータは、自分のものを削除しても誰かに保存されている可能性があります。実際、多くの炎上事案では元のデータが削除されたにも関わらずコピーされたものが拡散されています。このポスターは、見る人に「削除したつもりでも保存されているかも」というメッセージを強く印象付けています。この点が高く評価されITサポートさが賞を獲得しました。

【受賞者コメント】  
おかあさんがスマホばかりみてるから、おにんぎょうでいっしょにあそんでほしかったので、このえをかきました。

【審査員コメント】  
ICT機器の急速な普及は大人だけでなく子どもたちの世界にも大きな影響を与えています。友だちと一緒に遊んでいるはずなのに、その目や顔は端末の画面に向けられていたり、音声チャットを通じて話していたりすることがあります。このポスターは、そんな環境から離れて「スマホじゃなくてわたしとあそぼう」というメッセージを明るい画面で伝えてくれています。この点が高く評価されITサポートさが賞を獲得しました。



小学生部門賞  
唐津市立大良小学校 6年 橋本 苺香

【受賞者コメント】  
私は自分がボタン1つをおすことで危ないことになるということを言いたかったです。1つの簡単な行動で自分の住所がさらされたり、もっとひどい場合は犯罪にまきこまれてしまうということです。だからスマホを使う時は1つ1つの行動を大切にしてほしいです。



中学生部門賞  
鳥栖市立田代中学校 1年 取井 美結

【受賞者コメント】  
私は、一生残っても大丈夫な投稿内容なのか、考えてほしくてこのポスターを制作しました。便利なインターネットは、使い方を間違えると危険なものになります。みんなが安全に使えるように、安全であることを考えて、インターネットに投稿してほしいと思います。



高校生部門賞  
佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校 2年  
野口 愛輝星

【受賞者コメント】  
インターネットが普及した現在、ネットでは性別や顔を隠せてしまいます。それを利用して、人を傷つける言葉を簡単に送ることができます。相手のことを考え、自分が送る言葉に責任を持ってほしいなと思い、この絵を描きました。



おとなと子どもで共同制作部門賞  
志久慈音こども園 年長 梅田 紗名

【受賞者コメント】  
コロナで会えなくてもネットですべて会えるのを絵に描きました。



読者の疑問  
取材します!



こちらさがS編集局

佐賀新聞社は、読者と無料通信アプリ「LINE(ライン)」でつながり、書き込みがあった身近な疑問や困りごとを記者が取材する双方向型の報道スタイル「こちらさがS編集局」(こちさが)を始めました。

こんにちは、  
ニシム電子工業です。

私たちニシム電子工業株式会社は、創業当初より培った通信・監視・制御・電源技術を核として、多様化するお客さまのニーズにマッチしたシステムの企画・コンサルティングから、設計、製造、施工、運用、保守までのワンストップサービスをご提供いたします。



ニシム電子工業株式会社  
佐賀支店  
佐賀市神野東2丁目2-26  
Tel.0952-33-0246

ニシム 検索



佐賀市長賞  
佐賀大学教育学部附属中学校 2年 江口真央

【受賞者コメント】  
今この瞬間しか味わうことのできない友達との時間を思いきり楽しんでほしいというメッセージとともに、ネットを“使う”際には自分でルールを決めて安全に利用しようという思いを込めました。ネットを全く利用しないのではなく、上手に付き合っていくことが必要だと考えたので“休憩中”という表現にしました。



唐津市長賞  
唐津市立大良小学校 6年 橋本 楓

【受賞者コメント】  
今の時代はインターネットが不可欠です。インターネットを使う中で、人をきかずつけたりする事がなくなればいいと思い、この絵をかきました。正しい使い方をして、もっと便利に楽しくインターネットを使用してもらえたらいいと思います。



鳥栖市長賞  
鳥栖市立田代中学校 1年 北嶋 英理

【受賞者コメント】  
今、ネット上では、いろんなトラブルが起きているので、そのトラブルを少しでもなくせるように、したいと思って、かきました。その言葉一言で、自分のものや人を傷つけること、汚れることを伝えたいです。一生懸命かいたので、ぜひ見てください。



多久市長賞  
多久市立東原庵舎東部校 6年 堤 あおい

【受賞者コメント】  
皆さんに伝えたいことは、顔が見えない人とゲームなどをすることには危険性が伴うということです。ゲーム上で知り合った人は、もしかしたら、悪いことをしている人かもしれません。顔が分かる友達としている時とのちがいを考えてゲームをするべきだと思います。



伊万里市長賞  
伊万里市立国見中学校 2年 三井 理生

【受賞者コメント】  
私がこの絵を通して伝えたい事は、ネットに没頭するあまりに時間の大切さを見失って欲しくないということです。インターネットを上手に利用しながら、自分の時間を有効活用して欲しいと思います。



武雄市長賞  
武雄市立北方中学校 1年 原 心春

【受賞者コメント】  
今回のポスターは、ネットは様々なところに個人情報などを特定できる可能性があるということを伝えたくて描きました。ネットは私たちの身近にあり、とても便利ですが、炎上や住所特定などの恐れがあることをよく理解した上でネットを扱いたいです。



鹿島市長賞  
佐賀県立鹿島高等学校 2年 三原 奈々

【受賞者コメント】  
見た人が「もしかしたら自分もそういうことしてるかも」と思うように、できるだけ身近なネットトラブルの体験談をかきました。絵の中の女の子の傷は誹謗中傷で傷ついた心を表しています。背景は黄色と黒のラインをつけて危険な感じを表現しました。



小城市市長賞  
小城市立三日月小学校 5年 森 榎那子

【受賞者コメント】  
私はスマホなどのインターネットにつながる物は持っていますが、私のように持っていない人も未来には持つことになるので、そのような時でもこのポスターを見て気をつけてほしいです。私もこのポスターのことを思い出して気をつけていきたいです。



こどもの夢をお手伝いします

株式会社 学映システム  
Gakuei System

■佐賀本店 佐賀市鶴見町大字森田902番地 TEL0952-34-5280/FAX0952-34-5285  
■武雄支店 武雄市武雄町大字永島1587番地1 TEL0954-22-4124/FAX0954-22-4109  
■唐津支店 唐津市和多田用尺12番39号 TEL0955-70-2270/FAX0955-70-2277  
■多久支店 久保米市東川8丁目8番21 TEL0942-41-4315/FAX0942-41-4317  
■唐津支店 唐津市博多区千代2丁目1番15 TEL092-260-7664/FAX092-260-7665  
■唐津支店 唐津市高須町千代2丁目80番4 TEL098-917-2707/FAX098-917-2708

## 佐賀県ケーブルテレビ協議会

有田ケーブル・ネットワーク株式会社  
伊万里ケーブルテレビジョン株式会社  
株式会社 唐津ケーブルテレビジョン  
唐津市  
株式会社 ケーブルワン  
西海テレビ株式会社  
佐賀シティビジョン株式会社

株式会社 多久ケーブルメディア  
株式会社 テレビ九州  
株式会社 ネット鹿島  
株式会社 ネットフォー  
藤津ケーブルビジョン株式会社  
株式会社 CRCCメディア  
九州通信ネットワーク株式会社  
佐賀市



嬉野市長賞

嬉野市立嬉野中学校 1年 高田 美月

【受賞者コメント】  
現代社会のSNSについてあまり良い印象を持たない方もいるかと思いますが、でも、良くない印象だけではなく、友達や家族などと「離れていても会える場所」として親しめるようになれば良いなと思い描きました。一人一人が安全に使ってほしいなと思います。



神埼市長賞

神埼市立神埼中学校 2年 福成 有紗

【受賞者コメント】  
ネットの安全というのは、私は自分で防ぐものだと思います。もちろん他人から(友達から)くる嫌なメールは防ぎようがありません。ですが、自分でできる対策はネット中毒でも依存でも課金のしすぎでも知らない人とのやりとりでもたくさんあります。このポスターはそんなイメージで描きました。お薬を投与しても効かないというイメージです。病気の予防のようにネットの安全だって予防をしましょう。



基山町長賞

基山町立基山中学校 2年 堤 千紗

【受賞者コメント】  
困ったことがあれば、すぐに調べられるスマホは便利です。その一方、本来の目的とは違うことに使用することがあるため、気を付けてほしいと思います。このポスターは、勉強の中で分からない所をスマホで調べていたはずが、関係のないアプリを見て、時間を奪うということを表しました。



玄海町長賞

佐賀県立唐津青翔高等学校 3年 古賀 千妃呂

【受賞者コメント】  
この絵は、スマホに夢中になって閉じこもってしまっている少女を描いています。この作品を通して、知らないうちにこういう状況になってしまうということを伝え、こうならないように、スマホの使い方には注意していけるようになればいいと思います。

情報と人、人と人をつなぐ、  
コミュニケーションをデザインする会社です。

ウェブサービス企画、開発、ウェブプロモーションの運用サポート、地域情報化支援など、ICTで地域を元気にする活動を展開しています。



〒840-0804 佐賀市神野東2丁目1-25-2F  
TEL / 0952-97-9605 email / info@lm-labs.com



有田町長賞

有田町立有田中部小学校 5年 川原 姫花

【受賞者コメント】  
わたしのクラスでは、テレビゲームなどをしている人がたくさんいます。1年生のころと5年生のころを比べると、メガネをかけている人がたくさんいます。クラス全体(35人)で目が悪い人は、20人ぐらいです。少しでも1人でも目が悪くなってほしくないでこの絵を描きました。ゲームをしないで!というのにはむしろ嬉しいのでなにより1番目を休めることが大切なのかなと思い、目を休めている女の子の絵を描きました。みなさんも目が悪くならないように十分目を休めるように心がけてください。



大町町長賞

佐賀県立白石高等学校商業科キャンパス 2年 坂口 愛実

【受賞者コメント】  
刑罰対象にもなる違法ダウンロードの危険性と、それに伴うウイルス感染の危険性を表しました。



小学生部門入選  
多久市立東原彦舎東部校 6年 浦川 心寧



小学生部門入選  
多久市立東原彦舎東部校 6年 山口 陽



小学生部門入選  
小城市立牛津小学校 5年 野口 充希

資格を取って  
パソコンスキルを証明!



各資格試験認定会場 パソコンスクールエヌビーコム

TEL 0952-34-4221 佐賀市神野東2-1-25 2F(佐賀駅北口徒歩2分)







小学生部門入選  
小城市立三日月小学校 5年  
坂井 美奏



小学生部門入選  
唐津市立納所小学校 5年  
中山 将宗



小学生部門入選  
唐津市立納所小学校 5年  
中山 結友



小学生部門入選  
唐津市立大良小学校 5年  
坂本 杏奈



小学生部門入選  
佐賀市立開成小学校 1年  
宮崎 匠



中学生部門入選  
神崎市立神崎中学校 2年  
井上 理彩子



中学生部門入選  
神崎市立神崎中学校 1年  
大野 祈莉



中学生部門入選  
鳥栖市立田代中学校 1年  
光田 百花



中学生部門入選  
基山町立基山中学校 1年  
安東 華保



高校生部門入選  
佐賀県立唐津青翔高等学校 3年  
坂本 直生



高校生部門入選  
佐賀県立唐津青翔高等学校 3年  
吉永 花夏



高校生部門入選  
佐賀女子短期大学付属佐賀女子  
高等学校 3年 小川 凜



中学生部門入選  
武雄市立北方中学校 2年  
黒川 種華



中学生部門入選  
神崎市立神崎中学校 1年  
江口 七海



中学生部門入選  
小城市立小城中学校 1年  
大石 涼樺



高校生部門入選  
佐賀県立鳥栖商業高等学校 3年  
百田 風花



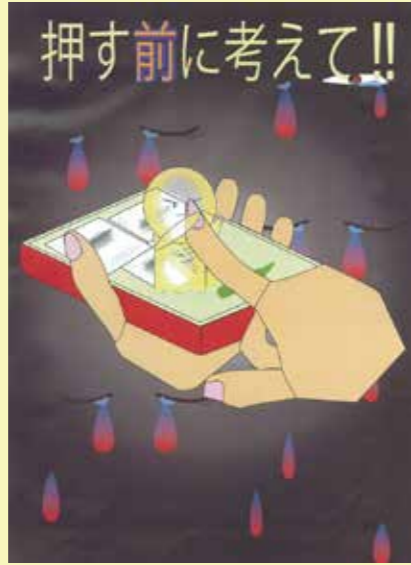
高校生部門入選  
学校法人伊万里学園敬徳高等学校  
2年 井上 有也



高校生部門入選  
学校法人伊万里学園敬徳高等学校  
2年 下村 遥輝



高校生部門入選  
佐賀女子短期大学附属佐賀女子  
高等学校 2年 佐藤 由唯



高校生部門入選  
佐賀県立白石高等学校  
商業科キャンパス 2年 川崎 美亜



高校生部門入選  
佐賀県立白石高等学校  
商業科キャンパス 2年 栗山 真緒



おとなと子どもで共同制作部門 入選  
認定こども園あかさかルビニー園  
年長 大屋 帝愛来



おとなと子どもで共同制作部門 入選  
幼・保連携型認定こども園ルビニー幼稚園  
年長 迎 心春



おとなと子どもで共同制作部門 入選  
認定こども園なべしま幼稚園  
年長 香月 遥羽



おとなと子どもで共同制作部門 入選  
幼・保連携型認定こども園ルビニー幼稚園  
年少 小嶋 あかり



## 動画部門



### 動画部門 最優秀賞

「画面の相手は安全ですか？」

佐賀県立牛津高等学校 チャットパトロール隊  
(井手 穂波・梶原 恵梨花)



### 動画部門 優秀賞

「盗撮、ダメゼッタイ」

多久市立東原彦舎東部校 TOBU2021  
(山田 結衣・山田 紗希・佐藤 遥陽  
坂井 琉名・山口 芽華・山田 麻衣)



### 動画部門 優秀賞

「代行詐欺ーグッズ編ー」

佐賀県立牛津高等学校 M&M's チーム  
(藤野 桃佳・樋口 みのり)



### 動画部門 優秀賞

「アンチのエサになっていませんか？」

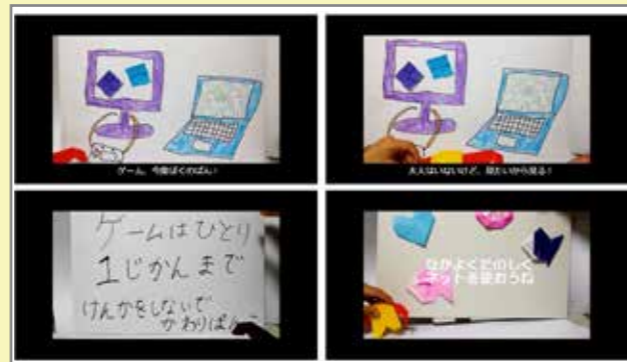
佐賀県立牛津高等学校 Smile's チーム  
(井上 陽愛・内田 留愛・島内 奈々美)



### 動画部門 入選

「なにげない投稿から」

武雄市立北方中学校 令和2年度北方中生徒会  
(川崎 日菜子・増田 夏妃・山崎 柊・西野 真桜  
宮迫 史織・阿部 実祈・橋口 愛実・池田 大真  
新野尾 舞・川内 翔)



### 動画部門 入選

「うちのルールを守ろう」

佐賀市立開成小学校 開成小兄弟チーム  
(宮崎 樹・宮崎 匠)



### 動画部門 入選

「ネットの安全安心啓発動画ー課金も積もれば山となるー」

佐賀県立牛津高等学校 3Aチーム  
(相良 華七・田島 小春)

受賞作品は、ネットの安全・安心けいはつコンクール公式HPにて公開しています。

ぜひ、力作の動画をご覧ください！



ネットの安全・安心けいはつコンクールHP

## 啓発動画感想文部門

私は今日動画を見て、これから気をつけようと思いました。スマホなどのやり取りは、送りたいときにすぐ送れたり、良いことがたくさんですが、相手が何をしているのか分からなかったりして、かいてしまうことがあると思います。一つまちがえればトラブルにまきこまれるかもしれない。私もスマホを使っていますが、楽しくてついわすれてしまう言葉です。見えなくてもきけんは近くにある。この言葉を覚えておきながらスマホを使いたいと思います。

友達も大事ですが、何より、自分の命の方が大事だと私は考えています。仲間はずれにされるのもこわいけれど、自分にとって大事なものを失う方が私はよほどこわいです。大事なものを失わないようにするにはどうすればよいか、それは、ルールをちゃんと守り、未来のことを考えることだと私は思います。

一本の動画でネットのこわさや、これからどうしていくかを考えられて良かったです。

### 啓発動画感想文部門 最優秀賞

小城市立三日月小学校 5年 山本 侑那

私は率直にゲームや動画が好きです。ゲームや動画の長所はやってみたいなどの好奇心が生まれたり、つかれている時の心の安らぎになったりするなどがあります。逆にゲームや動画の短所は時間を忘れてゲームや動画に没頭してしまったり、インターネットを通じて知らない人と繋がってしまうなどがあります。私もスマホが欲しいと感じた時期はありますが、でも、言うたびにだめと言われ、どうしてなのかずっと考えてきました。そして、その答えが動画を見て分かりました。改めて、依存や個人情報の悪用の怖さを知りました。また、家族がだめと言ってくれたことに感謝しました。

これから、社会に出てスマホが便利だと感じる時があると思います。でも、その時は時間や個人情報などに気を付けて使っていくべきです。そして、インターネットを使った問題が起きないように、世界中の人と考えていかなければなりません。

### 啓発動画感想文部門 優秀賞

多久市立東原産舎東部校 6年 徳島 唯

私は、この動画を見て、改めてSNSは正しく使わないとこわいなと思いました。

私が見た動画は、高校生が窃盗したことが就職にまで影響するというのは知りませんでした。今はこの時代は、子供もたくさんスマホを持っているので特に注意しないといけないなと思います。小学校の先生から、SNSは、うその情報や確かでない情報がまぎれこんでいるから、気をつけないといけないということを、教えていただきました。私は将来、SNSを利用するようになったら、うその情報や確かでない情報に気をつけます。

SNSには、本当なのかどうかも分からない情報がまぎれているので、冷静に考え、判断し、だまされないように気をつけようと思います。また、自分も、うその情報や確かでない情報をのせないように、投稿するときは何度も、これは投稿していいのかを考えます。

### 啓発動画感想文部門 入選

小城市立桜岡小学校 6年 黒岩 更紗

私は、「SNSで炎上後悔先に立たず」という動画を見て、自分ではダメだと思っても、友達にさそわれたらついつい悪気がなくても盗みをして、自分も後で後悔するし、一度SNSに投稿した動画を消したとしてもその過去を知られたら就職もできなくなってしまうことがわかりました。

今回の動画での被害者のカズキ君に、「勇者は懼れず」という論語を送りたいと思います。理由は、友達にさそわれた時に勇気を持って断っていれば、SNSにも投稿されなかったし就職も決まっていたと思うからです。

これから私は、カズキ君のようにならなくていいように、自分の行動などには、気をつけようと思いました。もし友達にさそわれたら勇気を持って断ろうと思いました。

### 啓発動画感想文部門 入選

多久市立東原彦舎東部校 6年 辻本 晴菜

改めてSNSの恐ろしさが分かりました。軽い気持ちで上げてしまうと、住所バレ、本名バレ、学校バレなどが起こり、将来にも影響がおよぶと思うと怖いです。タケシやケイイチは、悪気は無く、面白半分でとり、拡散してしまいました。もしかしたら私も似たように知らない間に人の人生を狂わせているのではないかと度々考えてしまいます

ネットの人々の価値観は人それぞれで、意見に異議を持つ人が大勢います。その事もふまえて、責任を持った発言をすることが大切だと思います。

これから私たちは成長し、大人になっていきます。その中でSNSにも関わっていくと思います。そこでルールを守り、発言に責任を背負いながら使うべきだと思います。

### 啓発動画感想文部門 優秀賞

小城市立桜岡小学校 6年 大石 るな

炎上とは、インターネット上において、不祥事の発覚や失言などと判断されたことをきっかけに、非難・批判が殺到して、収拾がつかなくなっている事態や状況を指します。私は、この動画を見て、炎上、そしてインターネットがどれほど怖いものか思い知らされました。

生活している中、「炎上」という言葉を何度か聞くことがありました。そこで私は炎上についてくわしく調べてみました。すると、自ら命を落としてしまう人がいたり、この動画であったように、社会に出てからや、生活などに悪影響を及ぼしてしまうことが分かりました。

なので私は、『炎上するようなことを言わない・やらない』ということを決めました。これからの時代、インターネットで通話アプリなどを使うことが増えると思います。なので細心の注意をはらってインターネットを使います。

### 啓発動画感想文部門 入選

小城市立桜岡小学校 6年 永廣 芽愛



私は、動画を見て、思ったことが二つあります。一つ目は、SNSというものはとても身近なものだけれど、とてもおそろしいものだと思います。ケイチはすぐに動画を消したと言っていたけれど、あつと言う間に動画が拡散されました。二つ目は、悪気はなくても、後から大きいことになるということです。カズキもタケシも面白半分でブドウ畑をあらしていたので、後で就職できないということはあると思っていません。

私は今、スマホなどを持っていませんが、将来、きっとスマホを持っていると思います。その時は、冷静に判断をして、自分の未来を無駄な未来にしないように、ネットをしんちょうに使っていききたいと思います。

啓発動画感想文部門 入選  
小城市立桜岡小学校 5年 坂西 桃

私がこの動画を見て思ったことは、スマホはとてもいいし楽しいけれど、その人の気持ちに分かりにくく、トラブルが起きやすいということだと思います。

少しおかしいや、やめた方がいいと思ったことは、三分以内返信ルールと、ただ返事などをしないだけで次の日にその人を無視するということの二つです。なぜやめた方がいいと思ったかというと、三分以内返信ルールは絶対に三分以内にできるわけではないのに、そういうことを決めたら、けんかになると分かっていないのにやっているからで、返事をしないだけでその人を無視するのは、三分ルールと似ていて、絶対できるとは限らないのにやるとけんかの元になるからです。

私も、お母さんのスマホを借りて友達とやり取りをしているので、こういうことにならないように気をつけてやりたいなと思いました。

啓発動画感想文部門 入選  
佐賀市立本庄小学校 5年 沖田 ひかる

私も、スマートフォンを持っていて、よく動画を見たり、他の人が投稿したSNSをチェックしたりすることがあります。ですが自分では、動画やSNS投稿をしたことがありません。そして、この動画を見てからSNS投稿をすると、トラブルが起きて炎上してしまい、家族にも迷わくをかけてしまうことが分かりました。

けれど、この動画のように友達に投稿されてしまうと、自分がしていなくてもトラブルが起きてしまいます。なので、SNS投稿をするかしないかではなく、ふだんから自分の行動に気をつけておくことが大切だと思います。「少しだけなら」と軽い気持ちでしたことは、後に「あの時にしていなければ」と後かいに変わります。

私も、これからの行動に気をつけていきたいと思います。

啓発動画感想文部門 入選  
佐賀市立諸富北小学校 6年 本村 七海

私は、炎上の動画を見て、まずは、どうしてこんなことをするんだと思いました。やってはいけないと分かった上でやるのがだめだと思います。悪気はないと言っていたけど、絶対にあると思います。カズキさんは、最初はいやがっていたのに、結局タケシに言われてブドウを食べてしまったので、意味ないと思います。ケイチさんは、動画を広めてしまったのでとてもいけないことをしているのに面白がっていて、何が面白いんだろうと思いました。けい察に話まで聞かされていて、大人だったらかまってしまうことをしているの、私は、何があっても絶対にぬすみをしたり不法しん入はしません。

ノリや軽い気持ちでやるとしようらいにひびくんだなと思いました。ケイチさんが広めた動画のせいで、カズキさんの未来が変わってしまったので、私は、絶対に悪いことをせずに、悪いことをしている人に逆に注意ができる人になりたいと思いました。

啓発動画感想文部門 入選  
小城市立桜岡小学校 5年 石隈 みちか



サーバー不要の  
クラウド型  
Webフィルタリング

# InterSafe Gateway Connection

いつでも、どこでも、どんな端末でも、どんな通信環境でも  
精度の高いWebフィルタリングで安全な学習が可能です



## マルチデバイス制御



Windows



iOS



Android



Chromebook

## 多様なWebフィルタリング機能で柔軟にアクセス制御

業界最大級!  
Webフィルタリング **148** カテゴリ



**HTTPSデコード**  
暗号化されたHTTPS通信もURL単位でフィルタリング



**書込み規制**  
キーワード単位でブロックすることも可能



**グループ管理**  
最大10階層で管理可能



**スケジュール**  
フィルタリングルールの適用時間帯を設定



**警告/PW解除**  
アクセス時警告画面を表示PW入力で一時的許可も可能



**ログダウンロード**  
Web利用傾向の分析や監査証跡に活用

授業中・放課後でフィルタリングルールを変更可

私は、スマホは楽しいし便利だけど、やっぱりこわい部分や、少しトラブルになりやすい面があるんだなと思いました。スマホにはたくさん楽しいアプリや便利な機能があるので、たくさん使ってしまったっていざんしてしまいます。特に友達関係にスマホがからんできると、とても大変だと思います。

ビデオのようにグループ内で返信しなかっただけでSNSいじめになってしまうなど、スマホはそれだけトラブルになりやすいと思います。なので、スマホを使う時はトラブルにならないように、家族や友達とルールをつくると思います。それに、顔や表情、声が見えない・聞こえないので、文章などに気がつかうなどの対策をすると、ビデオのようなことにならないと思います。

私もスマホをほしいと思って、お母さんやお父さんにおねだりをしたことがありますが、ビデオのようになるからと反対されました。このビデオを見て反対してくれた理由がよく分かりました。

### 啓発動画感想文部門 入選

佐賀市立本庄小学校5年 嘉村 ももえ

私は、タカシくんと同じで時間やルールが決まっているけれど、たまに、「毎日ゲームしたいな。ゲーム一時間しかできないなんていやだな。」と思うときがあります。だけど、この動画を見てゲームのしすぎはいけないなあと思いました。それは、成せきが下がったりするからです。成せきがよくなり勉強が追いつけなくなると思います。私も、前は毎日ゲームをしていたけどおかげで目が悪くなりました。今、私はメガネをかけています。それから毎日ゲームをしなくなりました。やっぱりゲームは楽しいけど、やりすぎた結果、いいことなんてないと感じました。

私の学校では、平日ゲームきんしというルールがありますが、守ってない人がたくさんいます。だから私はいけないと思いました。このようにゲームはルールをやぶるとおそろしいことがまっていると思いました。私はこれからも気をつけたいと思いました。

### 啓発動画感想文部門 入選

小城市立桜岡小学校4年 大平 沙来

★ ★ 最優秀学校賞 ★ ★

佐賀県立牛津高等学校

数多くの動画作品の応募と、美術の授業の一環で動画制作に取り組んでいただいた事を評価されました。



誰もが安心して利用できるネット環境の実現を目指して…

ご協力いただいた企業及び団体様

NTT西日本 佐賀支店

アルプスシステムインテグレーション株式会社

株式会社佐賀IDC

佐賀県警察本部

デジタルアーツ株式会社

ニシム電子工業株式会社 佐賀支店

佐賀県ケーブルテレビ協議会

株式会社佐賀新聞社

株式会社サガテレビ

九州電力株式会社 佐賀支店

佐賀大学教育学部

特定非営利活動法人 佐賀県放課後児童クラブ連絡会

株式会社学映システム

NBCラジオ佐賀

株式会社ローカルメディアラボ

丸秀醤油株式会社

三福海苔株式会社

有限会社井上製麺

有限会社栗林米穀

農業生産法人株式会社吉野ヶ里あいちゃん農園

株式会社アングル

asagao

株式会社エヌビーコム

特定非営利活動法人 ITサポートさが

(順不同)

ネットの安全・安心けいはつコンクール <https://www.it-saga.jp/> 詳細はコンクールWebページをご覧ください。  
ネットの安全・安心けいはつコンクール  検索 

ネットの安全・安心けいはつコンクール実行委員会

【お問い合わせ・連絡先】

ネットの安全・安心けいはつコンクール事務局

〒840-0804 佐賀市神野東二丁目1-25 ITサポートさが内

TEL：0952-36-5900 E-mail：info@it-saga.net